

おしえて、
みきゃん!

ヘルプカードQ&A

Q1. ヘルプカードの目的って?

障がいのある方などが主に外出時に困りごとが起こった時、「困っている」とや「手助けがほしい」ことを周りの人々に伝えて、障がいの特性に応じた支援を受けやすくするためのカードです。



Q2. どんな時にどうやって使うの?

外出のときに携帯して、災害時や緊急時など支援が必要なときやちょっと手助けが欲しいとき、周りの人にカードを見せて支援を求める。



Q3. 障がいのある方が困っていたら…

ヘルプカードを示されたら「どうしましたか」と声をかけてあげてください。カードには配慮や支援などお願いしたいことが書かれてますので、その内容に沿った支援をしてあげてください。



愛媛県松山市版

ヘルプカード を作成しました

松山市では、愛媛県及び県内市町と連携して、障がいのある方などが災害時や日常生活で困ったときに、周囲に自己の障がいについて説明し、支援を求めるためのヘルプカードを作りましたので、ぜひご活用ください。ヘルプカードの提示がありましたら、皆様の配慮・支援をお願いします。

あなたの支援が必要です

ヘルプカード



愛媛県イメージアップキャラクター
みきゃん



愛媛県松山市

困ってる
ひとを
助けよう



ヘルプカードは 「手助けがほしい人」と「手助けをしたい人」を つなぐコミュニケーションツールです。

ちょっと手助けがほしいとき

ヘルプカードを使って具体的な手助けを依頼します。

ヘルプカードがあれば、お願いしたいことを伝えることができるね！



パニックや発作、急な体調不良になったとき

ヘルプカードの記載内容を周囲の人人が確認し、適切な対応や配慮をおこなり、緊急連絡先に連絡したりします。

ヘルプカードを見れば、その人に必要な支援や配慮が分かるね！



災害時の避難のとき

ヘルプカードを周囲の人間に示し、安全に避難できるよう配慮や協力を依頼します。

ヘルプカードを持っていることが安心につながるね！



道に迷ったとき

ヘルプカードを周囲の人人が確認し、道案内や支援機関等へのつなぎをおこないます。

ヘルプカードを持っていると何か困ってるって気付けるね！

